

● 児玉都市広域消防本部 先輩職員からのメッセージ 2021



階級・職 消防副士長・主事
 所属 警防課
 採用年度 平成28年度（2016年度）
 経歴等 救急救命士
 H29 初任教育

■ 消防士を目指した理由

私は、ドラマの影響で幼いころから医療に興味がありました。私が中学2年生の時に救急現場の活動を目の当たりにし、誰よりも1番最初に傷病者に寄り添い、迅速に傷病者を観察している救急隊員の姿に憧れをもち、救急救命士の資格を持った消防士を目指しました。

救急救命学科のある専門学校に3年間通い、平成28年度児玉都市広域消防本部に採用されて救急隊員として活動しています。

■ 消防士を志願する皆さんへ

児玉都市広域消防本部は全職員214名で、女性消防士は8名です。男性職員と同じように訓練に励み、24時間体制で災害に備えています。男性職員とでは体力の差を感じる場面もありますが、一方で、女性隊員だから気付けること、傷病者を観察できることなどたくさんあります。傷病者から「女性隊員がいてくれて良かった」とお声をかけてもらえることが多く、その言葉だけでこの仕事に就けて本当に良かったと思っています。私は、助けを求めている住民の方々のためにも多くの女性消防士が必要だと思っています。男性社会とされている職業ではありますが、女性がより働きやすい職場環境作りにも力を入れたいと思っています。皆様と働ける日を楽しみにしています。



階級・職 消防副士長・主事
 所属 消防2課
 採用年度 平成30年度（2018年度）
 経歴等 R1 初任教育

■ 消防士を目指した理由

私は、東日本大震災の被災地で多くの消防職員が人命救助に携わっている姿に感銘を受けました。生まれ育った地元が大好きで、支えてくれた人々のため全力を尽くし地域貢献していきたいと思い消防士を目指しました。

私は採用試験を数回受け、違う職に就くことも考えましたが「消防士になり、命を救いたい」という強い気持ちがあったので、諦めず目指しました。自分と向き合い、苦手分野を克服できるように努力しました。今は、地域に恩返しできるというやりがいを感じており、消防士になって本当によかったと思っています。

■ 受験生へのメッセージ

消防士は、中途半端な気持ちでは務まらない責任感ある仕事です。働く中で、想像とは違うこと、悔しいことや辛いことも多く経験すると思います。そのため、いつ起こるかわからない災害に備え訓練を積み、励まし合える仲間や信頼できる先輩方に指導していただき、消防士として必要不可欠な技術とチームワークを日々高めています。逆境に負けない強い精神力を養い、自己研鑽に励み、一緒に頑張りましょう。

あなたの努力と強い気持ちが結果となり、共に働けることを楽しみにしています。

● 児玉郡市広域消防本部 先輩職員からのメッセージ 2021



階級・職 消防副士長・主事
 所属 消防1課
 採用年度 平成28年度(2016年度)
 経歴等 H30 初任教育(最優秀賞受賞)
 R1 救急科

■ 消防士を目指した理由

私が消防士を目指した理由は、生まれ育った地域の方々の生命、身体及び財産を守り、皆さんが安全で安心して暮らせる街づくりに貢献したいと思ったからです。私が生まれ育ったこの街には、たくさんの思い出や大切な人たちがいます。私は、今までたくさんの地域の方々に支えられ、応援され生活を送ることができました。今度は消防士として、火災、救急、救助の要請があった際には助けることのできる存在となり、地域の方々の力になりたいと思ったからです。

■ 受験生へのメッセージ

消防という職業は、火災、救急などの災害において、人のために行動することが求められます。懸命な活動により、感謝されることもあれば、悔しい経験をすることもあります。辛いこと、大変なことはたくさんありますが、現場には頼れる先輩や協力し合える仲間がいます。私たちにしか助けられない大切な命があります。「人の命を救いたい」という使命感、責任感のある方、社会に貢献できる消防士と一緒に目指しましょう。地域の方々のかけがえのない日常生活と未来の笑顔を守るために、共に働いてみませんか。



階級・職 消防副士長・主事
 所属 児玉分署
 採用年度 平成30年度(2018年度)
 経歴等 R1 初任教育

■ 消防士を目指した理由

私は小さいころ、正義のヒーローに憧れていました。ヒーローが人々を守る姿を見て、大きくなったら自分も人々を助けたいと思っていました。中学生のとき、職場体験で訪れた消防署で、24時間いかなる時も地域の人々を守る業務内容、実際の災害現場で住民を助ける姿を見て、消防士は街のヒーローだと思い、憧れを持ちました。大学生の時に就職活動をするにあたり、将来どんな職業に就きたいか考えた時に、「人の役に立ちたい」「いざという時に人命を救いたい」と強く思ったので、人命救助のプロである消防士を目指しました。

■ 仕事で印象に残っている事、大変だった事

消防という職業は災害現場で人々の命を守ることができますが、常に命が救えるわけではありません。仕事をしていく中で自分の力が及ばない場面も出てきます。悲惨な光景を目のあたりにし、時には逃げ出したくなることもあります。ですが、つらい状況でも気持ちを切り替え、命の助かる可能性を信じて、次の現場へ向かいます。日頃から「必ず助けるんだ」という強い使命感を持ち、訓練やトレーニングで緊密なチームワークや迅速な判断力を培っています。市民の命や安全を守ることができた時、消防の道に進んでよかったと思えるので、とてもやりがいを感じています。

● 児玉郡市広域消防本部 先輩職員からのメッセージ 2021



階級・職 消防士長・主任
 所属 指令課
 採用年度 平成22年度（2010年度）
 経歴等 H22 初任教育
 H24 救急科

■ 現在の仕事の紹介

指令課は、119番通報や警察等の関係機関から通報を受信し、通報内容によって消防車や救急車に速やかに出動指令をかけることが主な仕事です。

また、出場隊と無線交信を行い、災害情報を把握し、必要に応じて他の機関に連絡し、防災航空隊・警察等の要請や市町村と災害の情報共有を行うなど、災害に迅速に対応をします。そのほか、災害情報から適切な部隊運用をすることや出場車両の状況管理をすることが私たちの仕事です。

■ 受験生へのメッセージ

消防の業務は、テレビなどで見るような格好良いものばかりではなく、厳しい訓練や過酷な現場、地味で辛い仕事などもありますが、身に付けた知識技術体力を用い、職場の仲間と協力し、住人の安全・安心を守るやりがいのある仕事です。

また、火災・救急・救助等の災害現場活動のほか、予防・警防・総務など様々な分野で成り立っており、それぞれに住民を守るための大切な役割があります。その中で自分自身の能力を発揮できる場所は必ずあります。これから消防士を目指し受験される皆さん！一緒に働く日を楽しみに待っています。



階級・職 消防士長・主任
 所属 中央消防署
 採用年度 平成24年度（2012年度）
 経歴等 H25 初任教育
 H28 救急科

■ 仕事の魅力、やりがい

児玉郡市広域消防本部の救助隊は1隊で、職員214名いるうちの12名しかいません。現在、私はその12名のうちの1人として救助業務に励んでいます。その12名に求められることは、人命の救助です。人命の救助を確実にするためには、災害現場を想定した疑似的な訓練の積み重ねが重要であり、隊員一人一人に求められる能力は高いということです。また、救助隊長を中心としたチームワーク、訓練の積み重ねで、阿吽の呼吸を醸成しておく必要もあります。私はそんな救助隊で仕事ができることを誇りに思い、やりがいを感じます。

■ 仕事で印象に残っている事、大変だったこと

救助現場は自分が想像している以上に、過酷な現場が多いです。救助隊は最前線での活動を余儀なくされるため、交通事故現場や火災現場で心が痛むことが多くあります。私も様々な災害に出場し、要救助者の苦しむ姿などに直面してきました。災害を終えても脳裏にその光景が焼き付き、思い出してしまうこともあります。

しかし、私以上に辛い思いをしているのは災害に遭われた方ということをお忘れではありません。災害現場の限られた時間の中で、要救助者、その家族に寄り添い励ますことも私たちの仕事です。過酷な災害現場を経験して、気持ちの整理がつかない時は、先輩、上司に相談し、話を聞いてもらうことで、また次の災害に備えることができ、気持ちに余裕を持てるようになります。

● 児玉郡市広域消防本部 先輩職員からのメッセージ 2021



階級・職 消防士 主事補
 所属 総務課
 採用年度 平成29年度（2017年度）
 経歴等 H30 初任教育

■ 現在の仕事の紹介

私は、総務課管理係に勤務しています。主に、救急物品や消防資機材の調達、予算編成や庁舎の整備など、消防本部という組織を支えながら職員が働きやすい環境作りに力を注いでいます。

また、皆様に最新の情報をお届けするため、消防本部ホームページ等の作成も携わっています。

■ 受験生へのメッセージ

消防といえば、火災・救助・救急をイメージする方が多いと思いますが、この他にも様々な業務があります。所々の部署で培ってきた知識や経験が活かせるのも、この組織の魅力です。

また、尊敬できる上司や仲間がたくさんいるので、困難も乗り越えることができると感じています。

皆様も私たちと一緒に働いてみませんか。楽しみにお待ちしております。

児玉郡市広域消防本部・署の組織

児玉郡市広域消防本部

